

2025年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年10月15日

上場会社名 日置電機株式会社 上場取引所 東

コード番号 6866 URL https://www.hioki.co.jp/

代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)岡澤 尊宏

問合せ先責任者 (役職名) 総務本部経営企画部長 (氏名) 小原 武久 TEL 0268-28-0555

配当支払開始予定日 – 決算補足説明資料作成の有無:無 決算説明会開催の有無 :無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年12月期第3四半期の連結業績(2025年1月1日~2025年9月30日)

(1)連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高	営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益		
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年12月期第3四半期	29, 219	4. 1	4, 761	△7. 7	4, 866	△9.6	3, 561	△11.7
2024年12月期第3四半期	28, 077	△5.0	5, 160	△18.0	5, 382	△17.3	4, 031	△16.5

(注)包括利益 2025年12月期第3四半期 3,592百万円 (△11.8%) 2024年12月期第3四半期 4,072百万円 (△22.1%)

	1 株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1 株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年12月期第3四半期	263. 12	_
2024年12月期第3四半期	295. 79	_

(2) 連結財政状態

	(= / X= (A X X X X X X X X X				
		総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
ſ		百万円	百万円	%	円 銭
	2025年12月期第3四半期	46, 917	40, 735	86. 8	3, 008. 83
	2024年12月期	48, 159	39, 820	82. 7	2, 942. 32

(参考) 自己資本 2025年12月期第3四半期 40,735百万円 2024年12月期 39,820百万円

2. 配当の状況

		年間配当金						
	第1四半期末	第2四半期末	期末	合計				
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭			
2024年12月期	_	100.00	_	100.00	200. 00			
2025年12月期	_	100. 00	_					
2025年12月期 (予想)				100.00	200.00			

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無:無

3. 2025年12月期の連結業績予想 (2025年1月1日~2025年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上	高	営業和	可益	経常和	引益	親会社株3 する当期		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	41, 430	5. 5	7, 530	0. 1	7, 590	△5.0	5, 840	△5.6	431. 50

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無:無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更:無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用:無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 :無② ①以外の会計方針の変更 :無③ 会計上の見積りの変更 :無④ 修正再表示 :無

(4)発行済株式数(普通株式)

1	期末発行済株式数(自己株式を含む)	2025年12月期3Q	14, 024, 365株	2024年12月期	14,024,365株
2	期末自己株式数	2025年12月期3Q	485, 574株	2024年12月期	490, 717株

13, 535, 668株

2024年12月期3Q

13,628,320株

2025年12月期3Q

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー:無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項 (将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料5ページ「1. 経営成績等の概況 (3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1.	経営	営成績等の概況	2
	(1)	当四半期の経営成績の概況	2
	(2)	当四半期の財政状態の概況	5
	(3)	連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	5
2.	四半	半期連結財務諸表及び主な注記	6
	(1)	四半期連結貸借対照表	6
	(2)	四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	8
		四半期連結損益計算書	
		第3四半期連結累計期間	8
		四半期連結包括利益計算書	
		第3四半期連結累計期間 ······	9
	(3)	四半期連結財務諸表に関する注記事項	.0
		(セグメント情報等の注記)	.0
		(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	.0
		(継続企業の前提に関する注記)	.0
		(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記) 1	.0

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

世界経済は、エネルギー価格の高止まり、長期金利の上昇、不安定な為替相場など、依然として先行きが不透明な状況が続いております。また、トランプ政権による関税政策は、米国とその他の国との貿易において影響を及ぼし、不確実性の高まりから一部のマーケットで停滞が懸念されております。さらに、米国における脱炭素政策の見直しにより、脱炭素関連への投資の不確実性が高い状態が継続しております。こうした背景から、短期的には一部の企業が設備投資に対して慎重になる可能性がありますが、中長期的には脱炭素化の流れが続くと考えられ、今後も企業の設備投資の拡大が期待されております。

当社は、再生可能エネルギーの普及や電力インフラの高度化に伴い、エネルギーの効率的な利用や管理を支援する計測技術への需要が拡大すると考えております。また、自動車の電動化の加速に伴い、モーターやインバーター、バッテリーなどの性能向上に加え、電源の高効率化、小型化、軽量化へのニーズがさらに高まると予測しております。これらを背景に、当社グループがビジネスの対象とするコンポーネント、バッテリー、エネルギー、モビリティといった各マーケットにおいては、中長期的に設備投資環境が堅調に推移すると見込んでおります。

当第3四半期連結累計期間におきましては、受注高及び売上高は前年同期を上回りましたが、各マーケットにおいて計画に対し売上高進捗率は弱含みで推移いたしました。顧客の所在地別では、中国での受注高及び売上高は計画に対し堅調であったものの、韓国、ヨーロッパを中心に力強さが見られませんでした。

当社グループは、ビジョン2030の実現及び中期経営計画の達成に向けて、「HIOKIの不可欠性を付加した商品開発」、「マーケット軸でのビジネス開発」、「GHGプロトコルにおけるカーボンニュートラル達成」を掲げ、取り組みを進めてまいりました。

開発面では、BEVやHEV、PHEVといった電気自動車などの次世代モビリティ分野で使用される、フィールドユース向けの耐久性を備え、ラボユース並みの高確度計測が可能なパワーアナライザの開発を進めてまいりました。なお、この製品は10月3日に発売しております。また、当社の強みであるインピーダンス計測技術と国立大学法人信州大学の触媒技術等の材料研究を掛け合わせ、「はかる(計測)」という領域から水素社会の実現を加速するため、同大学と水素エネルギー分野における包括的連携に関する協定を締結いたしました。

販売面では、引き続き国内外の拠点において業績回復策の立案と確実な実行を進めてまいりました。さらに、グローバルでの効率的かつ積極的なマーケティング活動を推進するため、プロダクト&マーケティング本部の一部の機能をシンガポールに設置し、中核拠点とするため人材の採用活動を進めております。

生産面では、本社工場や坂城工場、上田第二工場で構成される生産体制を最適化し、棚卸資産回転率の向上による営業活動によるキャッシュ・フローの改善を推進してまいりました。また、グローバルアフターセールスの強化や全社的なサプライチェーン戦略の高度化を推進する観点から、2025年6月1日付で組織体制の見直しを行い、生産本部においてさらなる生産性の向上に努めてまいりました。

管理面では、資本コストや株価を意識した経営の実現に向け、「連結貸借対照表 (B/S) に関するガイドライン」を策定いたしました。このガイドラインに基づき当社グループは2030年12月期までの期間、連結貸借対照表上に占める「現金及び預金」の比率及び連結の自己資本比率の最適化を図る観点から連結貸借対照表を管理していく方針であります。サステナビリティの取り組みでは、サーキュラーエコノミーの実現に向けた取り組みの一環として、2035年までにスコープ3のカーボンニュートラルを達成することを目指し、製品に使用するプラスチック成型品において再生材の利用を開始いたしました。さらに、2024年のGHG排出量についてIS014064-3:2019に基づく第三者検証を受け、検証意見書(保証書)を取得いたしました。

利益面では、売上高総利益率の改善は進みましたが、販売費及び一般管理費の増加分を補うだけの売上高は確保できず、営業利益、経常利益ともに前年同期を下回りました。

以上により、当第3四半期連結累計期間における業績は、売上高292億19百万円(前年同期比4.1%増)、営業利益47億61百万円(同7.7%減)、経常利益48億66百万円(同9.6%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益35億61百万円(同11.7%減)になりました。

当社グループにおける製品別の受注高及び売上高の実績は、次のとおりであります。

受注実績

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)		(自 2025年	連結累計期間 F1月1日 F9月30日)	増減		
	金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	増減率 (%)	
自動試験装置	2, 220, 902	7.8	2, 292, 472	7. 7	71, 570	3. 2	
記 録 装 置	4, 292, 096	15. 0	4, 545, 096	15. 3	253, 000	5. 9	
電子測定器	14, 308, 806	50.0	14, 974, 197	50.3	665, 391	4. 7	
現場測定器	6, 213, 462	21. 7	6, 215, 545	20.9	2, 082	0.0	
周辺装置他	1, 575, 420	5. 5	1, 719, 825	5.8	144, 405	9. 2	
合 計	28, 610, 687	100.0	29, 747, 137	100.0	1, 136, 450	4. 0	

② 売上実績

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)		(自 2025年	連結累計期間 F1月1日 F9月30日)	増減		
	金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	増減率 (%)	
自動試験装置	2, 537, 819	9. 0	2, 393, 941	8. 2	$\triangle 143,877$	△5. 7	
記 録 装 置	4, 178, 830	14. 9	4, 408, 487	15. 1	229, 656	5. 5	
電子測定器	13, 965, 653	49. 7	14, 598, 783	50.0	633, 130	4. 5	
現 場 測 定 器	5, 873, 125	20. 9	6, 171, 022	21. 1	297, 896	5. 1	
周辺装置他	1, 522, 517	5. 4	1, 646, 833	5. 6	124, 316	8.2	
合 計	28, 077, 946	100.0	29, 219, 069	100.0	1, 141, 122	4. 1	

また、顧客の所在地別の受注高及び売上高の実績は、次のとおりであります。

当第3四半期連結累計期間の海外売上高は、183億91百万円(前年同期比5.4%増)、海外売上高比率は62.9%になりました。

① 受注実績

			連結累計期間 F1月1日 F9月30日)		連結累計期間 F1月1日 F9月30日)	増	減
		金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	増減率 (%)
国	内	10, 760, 291	37. 6	11, 036, 151	37. 1	275, 859	2.6
	アジア	13, 032, 603	45. 6	13, 956, 671	46. 9	924, 068	7. 1
	アメリカ	2, 498, 446	8.7	2, 506, 047	8. 4	7,600	0.3
海外	ヨーロッパ	1, 816, 805	6. 4	1, 702, 103	5. 7	△114, 701	△6.3
	その他の地域	502, 540	1.8	546, 164	1.8	43, 624	8.7
	計	17, 850, 395	62. 4	18, 710, 986	62. 9	860, 590	4.8
合	計	28, 610, 687	100.0	29, 747, 137	100.0	1, 136, 450	4.0

- (注) 1. 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。
 - 2. 各区分に属する主な国又は地域
 - (1) アジア ………… 中国・韓国・台湾・東南アジア・インド
 - (2) アメリカ ……… 北米・中南米
 - (3) ヨーロッパ ……… ドイツ・フランス・イタリア・イギリス
 - (4) その他の地域 ……… 中近東・オーストラリア・アフリカ
 - 3. 受注高は顧客の所在地を基礎とし、分類しております。

② 売上実績

			連結累計期間 F1月1日 F9月30日)	* * * *	連結累計期間 F1月1日 F9月30日)	増	減
		金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	増減率 (%)
国	内	10, 632, 818	37. 9	10, 828, 032	37. 1	195, 214	1.8
	アジア	12, 944, 287	46. 1	13, 584, 675	46. 5	640, 387	4. 9
	アメリカ	2, 347, 784	8.4	2, 490, 995	8. 5	143, 211	6.1
海外	ヨーロッパ	1, 740, 467	6. 2	1, 814, 192	6. 2	73, 724	4. 2
	その他の地域	412, 587	1.5	501, 173	1.7	88, 585	21. 5
	計	17, 445, 127	62. 1	18, 391, 036	62. 9	945, 908	5. 4
合	計	28, 077, 946	100.0	29, 219, 069	100.0	1, 141, 122	4. 1

- (注) 1. 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。
 - 2. 各区分に属する主な国又は地域
 - (1) アジア ………… 中国・韓国・台湾・東南アジア・インド
 - (2) アメリカ ……… 北米・中南米
 - (3) ヨーロッパ ……… ドイツ・フランス・イタリア・イギリス
 - (4) その他の地域 ……… 中近東・オーストラリア・アフリカ
 - 3. 売上高は顧客の所在地を基礎とし、分類しております。

(2) 当四半期の財政状態の概況

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、建物及び構築物は増加いたしましたが、現金及び預金、売掛金、原材料及び貯蔵品が減少したため、前連結会計年度末と比較して12億42百万円減少し、469億17百万円になりました。

負債は、未払法人税等、賞与引当金、流動負債のその他に含まれる未払費用及び未払金が減少したため、前連結会計年度末と比較して21億58百万円減少し、61億81百万円になりました。

純資産は、利益剰余金が増加したため、前連結会計年度末と比較して9億15百万円増加し、407億35百万円になりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社は、7月8日開催の取締役会において、最近の業績動向を踏まえ、1月24日に公表した連結業績予想を修正いたしました。経済の先行きに対する不透明感が一段と高まり、国内外における設備投資が抑制されており、当社グループの計測器需要にも影響が出ているためであります。

期末の配当予想は変更しておりません。

なお、エネルギー価格の高止まり、長期金利の上昇、不安定な為替相場、トランプ政権による関税政策、脱炭素政策の見直し等、当社グループを取り巻く環境は不確実性が高く、受注見通しを継続的に精査しております。今後の状況の変化により連結業績予想を修正する必要が生じた場合は速やかに公表いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

固定資産合計

資産合計

(1) 自于效是相关情况亦公		(単位:千円)
	前連結会計年度 (2024年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	18, 315, 498	16, 660, 402
受取手形、売掛金及び契約資産	4, 329, 119	3, 401, 741
電子記録債権	244, 829	182, 938
商品及び製品	1, 474, 215	1, 648, 994
仕掛品	982, 650	1, 188, 459
原材料及び貯蔵品	4, 764, 388	3, 890, 704
その他	395, 458	697, 747
貸倒引当金	△34, 446	△30, 883
流動資産合計	30, 471, 715	27, 640, 104
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	9, 678, 685	11, 901, 778
機械装置及び運搬具(純額)	770, 215	750, 802
工具、器具及び備品(純額)	1, 346, 646	1, 560, 968
土地	2, 161, 951	2, 161, 951
建設仮勘定	870, 485	52, 488
有形固定資産合計	14, 827, 984	16, 427, 990
無形固定資産		
ソフトウエア	510, 471	454, 079
その他	19, 577	313, 947
無形固定資産合計	530, 049	768, 027
投資その他の資産	2, 330, 028	2, 081, 118

17, 688, 062

48, 159, 778

19, 277, 136

46, 917, 241

		(単位:千円)
	前連結会計年度 (2024年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	824, 287	952, 185
未払法人税等	988, 671	181, 078
製品保証引当金	127, 231	106, 111
賞与引当金	2, 900, 207	2, 384, 086
役員賞与引当金	_	56, 347
役員株式報酬引当金	_	50, 227
その他	2, 421, 002	1, 443, 986
流動負債合計	7, 261, 401	5, 174, 024
固定負債		
繰延税金負債	22, 935	11, 533
退職給付に係る負債	536, 749	476, 410
その他	518, 304	519, 290
固定負債合計	1, 077, 989	1, 007, 234
負債合計	8, 339, 390	6, 181, 258
純資産の部		
株主資本		
資本金	3, 299, 463	3, 299, 463
資本剰余金	4, 055, 879	4, 068, 746
利益剰余金	33, 256, 119	34, 110, 759
自己株式	$\triangle 1,695,696$	$\triangle 1,678,614$
株主資本合計	38, 915, 767	39, 800, 356
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	299, 520	394, 644
為替換算調整勘定	926, 184	828, 670
退職給付に係る調整累計額	△321, 084	△287, 689
その他の包括利益累計額合計	904, 620	935, 626
純資産合計	39, 820, 387	40, 735, 982
負債純資産合計	48, 159, 778	46, 917, 241

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 (四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

		(単位:十円)
	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年9月30日)
売上高	28, 077, 946	29, 219, 069
売上原価	14, 140, 215	14, 362, 036
売上総利益	13, 937, 731	14, 857, 032
販売費及び一般管理費	8, 777, 726	10, 095, 450
営業利益	5, 160, 004	4, 761, 582
営業外収益		
受取利息	5, 437	19, 013
受取配当金	20, 636	19, 687
受取家賃	7, 107	12, 771
助成金収入	163, 586	77, 129
還付金収入	_	68, 423
その他	51, 225	74, 016
営業外収益合計	247, 993	271, 041
営業外費用		
支払利息	5, 835	6, 866
自己株式取得費用	9, 996	_
為替差損	8, 634	158, 907
その他	673	729
営業外費用合計	25, 140	166, 502
経常利益	5, 382, 858	4, 866, 121
特別利益		
固定資産売却益	1, 563	542
特別利益合計	1, 563	542
特別損失	•	
固定資産売却損	316	109
固定資産除却損	11, 853	3, 028
特別損失合計	12, 169	3, 137
税金等調整前四半期純利益	5, 372, 251	4, 863, 526
法人税、住民税及び事業税	1, 008, 564	991, 567
法人税等調整額	332, 500	310, 500
法人税等合計	1, 341, 064	1, 302, 068
四半期純利益	4, 031, 186	3, 561, 457
親会社株主に帰属する四半期純利益	4, 031, 186	3, 561, 457

(四半期連結包括利益計算書) (第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

		(1 2 , 1 1)
	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年9月30日)
四半期純利益	4, 031, 186	3, 561, 457
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△31, 308	95, 124
為替換算調整勘定	20, 684	\triangle 97, 514
退職給付に係る調整額	52, 311	33, 395
その他の包括利益合計	41, 687	31,005
四半期包括利益	4, 072, 874	3, 592, 463
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	4, 072, 874	3, 592, 463

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等の注記)

当社グループは、電気測定器事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) 該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記) 該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

前第3四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日) 当第3四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年9月30日)

減価償却費 1,173,855千円 1,327,276千円